

# 小施策評価シート (平成 28 年度実績評価)

施策コード	13	施策名	スポーツの推進	
小施策コード	13-2	小施策名	スポーツ施設の整備充実	
小施策 主管課等コード	049000	小施策 主管課等名	スポーツ推進課	
評価責任者名	山本 英朝		内線番号	6400
評価シート作成者名	曾根田 雅彦		内線番号	6401

## Step 1 施策目標の達成状況

まちづくり指標	目指す 方向	単位	25年度 実績 (当初値)	27年度 実績	28年度 実績	31年度 目標値	36年度 目標値
まちづくり評価アンケート調査「週1回以上スポーツをしている」と答えた市民の割合	↑	%	31.1	28.9	27.3	56.0	71.0

(↑：数値を上げていくことを目標とする指標， ↓：数値を下げていくことを目標とする指標， →：数値を維持することを目標とする指標)

## Step 2 小施策の全体像

### 小施策の概要等 (構成事業は別紙ロジックモデルシートのとおり)

対象 (誰 (何) を対象として行うのか)	意図 (対象をどのようにしたいのか)
市民, スポーツ・レクリエーション施設	場 (施設) が提供される。
現状と課題	市民がスポーツを継続するためには、スポーツ施設を適正に配置するほか、効果的・効率的な運営と施設の充実を図る必要がある。 希望郷いわて国体・希望郷いわて大会の開催に向けて、施設の整備・改修を進める必要がある。
取組の方向性	市民ニーズに対応した新たな施設の整備や老朽化やユニバーサルデザインに対応する改修など、アセットマネジメント*の考え方を踏まえながら、適切なスポーツ施設の配置及び整備・改修を行う。

### Step 3 小施策指標の推移

小施策の指標	目指す方向	単位	25年度実績 (当初値)	27年度実績	28年度実績	31年度目標値	36年度目標値
施設利用者	↑	人	861,397	1,080,826	1,073,735	1,060,000	1,210,000

(↑：数値を上げていくことを目標とする指標，↓：数値を下げていくことを目標とする指標，→：数値を維持することを目標とする指標)

### Step 4 市民ニーズの把握

既存施設の老朽化に伴う修繕要望の声が寄せられていることから修繕，大規模改修，建替えの検討が必要である。

既存施設の移転整備要望が寄せられていることから代替地の確保が必要となっている。

### Step 5 役割分担分析

#### 1 各主体の役割の状況

		役割の内容	役割分担 比率 (%)
各主体の 役割の状況	市	施設の管理運営と整備	30
	国・県・ 他自治体	施設の管理運営と整備	10
	市民・ NPO	施設の利用	50
	企業・ その他	施設の管理運営と整備	10

#### 2 今後の市の役割の比重の方向性とその理由

- 市の役割の比重を拡大していくことを検討する
- 現状維持（現在の市の役割の比重を維持する）
- 市の役割の比重を縮小していくことを検討する

（理由）

新たな市民ニーズや国体開催関連施設整備などに取り組んできており，市の公共施設保有最適化・長寿命化計画との整合を図りながら，今後も施設の管理や整備を行うことから現状維持とするもの。

## Step 6 前年度に分析した課題・改革改善案に対するアクション

### 1 平成28年度に分析した問題点・課題に対する改革改善案

稼働率が低い時間帯に実施する魅力ある自主事業の企画を進める必要がある。  
スポーツ施設の利用料金増加策として大規模大会やイベントの誘致、施設整備に有利な財源の研究、スポーツ施設を活用した新たな歳入確保策に取り組む必要がある。

### 2 1の改革改善案の実施状況

(A：着手済, B：平成29年度に着手(予定含む), C：未着手または見送り)

改革改善案	具体的な取組(予定)内容	状況
魅力ある自主事業の実施	稼働率の低い時間帯を活用した自主事業の企画について指定管理者との協議を行う。	B
大規模大会やイベントの誘致	指定管理者において各競技団体等と連携して実施。(インカレ新体操, コンサート等)	A
ネーミングライツの導入	南公園球技場, アイスリンク, 総合アリーナへのネーミングライツを導入した。	A
施設内広告の導入	スポーツ施設内への広告掲載を行うため広告取扱業者を選定した。	A

### 3 2で挙げた取組状況がCの場合, その原因

## Step 7 成果・問題点の把握

### 1 成果の把握と要因分析及び課題の設定

#### (1) 小施策の中で成果をあげた点

施設利用者数の増加(改修工事による使用不可期間を考慮すれば実質増加傾向にある。)

#### (2) 成果をあげた要因

「国民体育大会開催施設整備事業」において, 通年で利用できる施設が増加したことにより, 練習環境及び利用環境が向上したことにより利用者数の増加に貢献している。

#### (3) さらなる成果向上に向けた課題(課題がある場合に記載)

施設利用者増加につながる自主事業を拡大する。

### 2 問題点の把握と原因分析及び課題の設定

#### (1) 小施策における現状の問題点

利用者が快適に利用できるよう不具合備品, 競技用具の更新や施設の修繕を計画的に行う必要がある。

#### (2) 現状の問題点が生じている原因

老朽化したスポーツ施設の改修, 更新が進んでいないこと。

### (3) 分析した原因の解決に向けた課題

- ・ 公共施設保有最適化・長寿命化計画の着実な推進
- ・ 施設の維持管理に係る費用の財源確保策の実施

## Step 8 小施策と構成事業の関係性

- 1 小施策との結び付きが弱い、もしくは他の事業と重複していると考えられる事業  
該当事業なし。
- 2 1で記載した事業についてその理由
- 3 1で記載した事業の今後の方向性（案）（縮小・廃止・統廃合等）

## Step 9 Step7, 8を踏まえた改革改善案

- ・ 「体育施設管理運営事業」において指定管理者と連携しながら施設利用者の利便性向上に努め利用者数の増加につなげる。
- ・ 公共施設保有最適化・長寿命化計画との整合を図りながら施設の改修，修繕，複合化などを着実に進める。